

ほうでえ～

ありゃ～のう

周防大島町の話題

沖家室開島400年を祝う

沖家室島は、人が住み始めてから400年を迎えました。開島400年記念行事として8月15日、記念式典やコンサートが行われました。ハワイから贈られたピアノの演奏や独唱ののち、金子みすゞ記念館の矢崎節夫さんが作詞し、歌手のちひろさんが作曲した記念歌「沖家室 ふるさとーわたしの島ー」が披露されました。お盆の帰省客やハワイかむろる会の方々も一緒に記念歌を合唱し、ふるさと沖家室への思いを新たにしました。



記念のコンサート



式典ではハワイかむろる会会長の青木さんもあいさつ

大島っ子の夏体験

子どもたちは大島商船高等専門学校の大島丸に乗船し、船内研修や船内泊、野外炊事や七宝焼、キャンプファイヤー、そして海上自衛隊第一術科学校と宮島の見学等、様々な体験をしました。



(財)自治総合センター自治宝くじの助成を受け、周防大島の子どもたちが夏のプログラムを満喫しました。

周防大島少年の船洋上セミナーが8月23日から25日に2泊3日の日程で開催され、町内の小学6年生、41名が参加。

